

2014年第2問

1枚目 / 2枚



2  $\sin \theta = \frac{4}{5}$  を満たす  $\theta$  ( $0 < \theta < \frac{\pi}{2}$ ) に対し,  $a_n = 5^n \sin n\theta$  とおく ( $n = 1, 2, \dots$ ). 次の問いに答えよ.

(1) 数列  $\{a_n\}$  は, ある整数  $A, B$  を用いて

$$a_{n+2} = Aa_{n+1} + Ba_n$$

と表される. このとき,  $A, B$  の値を求めよ.(2)  $a_n$  は 5 で割ると 4 余る整数であることを証明せよ.(3)  $\theta$  は円周率  $\pi$  の有理数倍ではないことを証明せよ.

$$(1) a_{n+2} = Aa_{n+1} + Ba_n \Leftrightarrow 5^{n+2} \sin(n+2)\theta = A \cdot 5^{n+1} \sin(n+1)\theta + B \cdot 5^n \sin n\theta \cdots (*)$$

$$\text{ここで, } \sin(n+2)\theta = \sin n\theta \cos 2\theta + \cos n\theta \sin 2\theta$$

$$\sin(n+1)\theta = \sin n\theta \cos \theta + \cos n\theta \sin \theta$$

$$\text{また, } \sin \theta = \frac{4}{5}, \cos \theta = \frac{3}{5}, \sin 2\theta = 2\sin \theta \cos \theta = \frac{24}{25}, \cos 2\theta = -\frac{7}{25} \text{ より}$$

$$\sin(n+2)\theta = -\frac{7}{25} \sin n\theta + \frac{24}{25} \cos n\theta, \quad \sin(n+1)\theta = \frac{3}{5} \sin n\theta + \frac{4}{5} \cos n\theta$$

となり. (\*) に代入すると,

$$5^n \left\{ -7 \sin n\theta + 24 \cos n\theta - A(3 \sin n\theta + 4 \cos n\theta) - B \sin n\theta \right\} = 0$$

$$\therefore 5^n \left\{ -(7+3A+B) \sin n\theta + (24-4A) \cos n\theta \right\} = 0$$

$$\therefore \begin{cases} 7+3A+B=0 \\ 24-4A=0 \end{cases} \Leftrightarrow \underline{A=6, B=-25} \quad //$$

$$(2) (1) より, a_{n+2} = 6a_{n+1} - 25a_n$$

また,  $a_1 = 5 \sin \theta = 4, a_2 = 25 \sin 2\theta = 24$  より. 帰納的に  $a_n$  は整数になる

$a_{n+2} = a_{n+1} + 5(a_{n+1} - 5a_n)$  より  $n \geq 2$  のとき  $a_{n+1}$  と  $a_n$  の 5 で割った余りは等しい

$\therefore a_n$  を 5 で割った余りは  $a_2$  を 5 で割った余り 4 に等しい

$n=1$  のときも  $a_1$  を 5 で割ると 4 余ることから,  $a_n$  ( $n=1, 2, \dots$ ) を 5 で割ると 4 余る  $\blacksquare$

2014年第2問

**2枚目 / 2枚**

**2**  $\sin \theta = \frac{4}{5}$  を満たす  $\theta$   $\left(0 < \theta < \frac{\pi}{2}\right)$  に対し,  $a_n = 5^n \sin n\theta$  とおく ( $n = 1, 2, \dots$ ). 次の問いに答えよ.

(1) 数列  $\{a_n\}$  は, ある整数  $A, B$  を用いて

$$a_{n+2} = Aa_{n+1} + Ba_n$$

と表される. このとき,  $A, B$  の値を求めよ.

- (2)  $a_n$  は 5 で割ると 4 余る整数であることを証明せよ.  
 (3)  $\theta$  は円周率  $\pi$  の有理数倍ではないことを証明せよ.

(3)  $\theta$  が  $\pi$  の有理数倍であると仮定して 背理法で示す.

$$\theta = \frac{q}{p}\pi \quad (p, q \text{ は 整 数 とする}, \text{ただし } p > 0, q > 0 \text{ とする})$$

このとき,  $a_p = 5^p \sin q\pi$ 

$$q: \text{整数より} \quad \sin q\pi = 0$$

 $\therefore a_p = 0$  となるか, これは  $a_n$  を 5 で割ると 4 余ることに矛盾する

 $\therefore \theta$  は  $\pi$  の有理数倍ではない  $\blacksquare$